

【日本の計画委員会 審議日程】

委員会	開催日
第1回委員会	平成12年12月25日
第2回委員会	平成13年1月11日
第3回委員会	平成13年2月8日
第4回委員会	平成13年3月19日
第5回委員会	平成13年4月9日
第6回委員会	平成13年5月21日
第7回委員会（集中審議）	平成13年6月2日・3日
第8回委員会	平成13年6月11日
第9回委員会	平成13年7月9日
第10回委員会	平成13年8月13日
第11回委員会	平成13年9月10日
第12回委員会	平成13年10月1日
第13回委員会・ ロバート・メイ氏講演	平成13年11月12日
第14回委員会	平成13年12月10日
第15回委員会	平成14年1月7日
公開講演会	平成14年1月7日
第16回委員会	平成14年2月18日
第17回委員会	平成14年3月11日
第18回委員会	平成14年4月8日
第19回委員会	平成14年5月20日
第20回委員会	平成14年6月10日
第21回委員会	平成14年7月8日
第22回委員会	平成14年8月12日

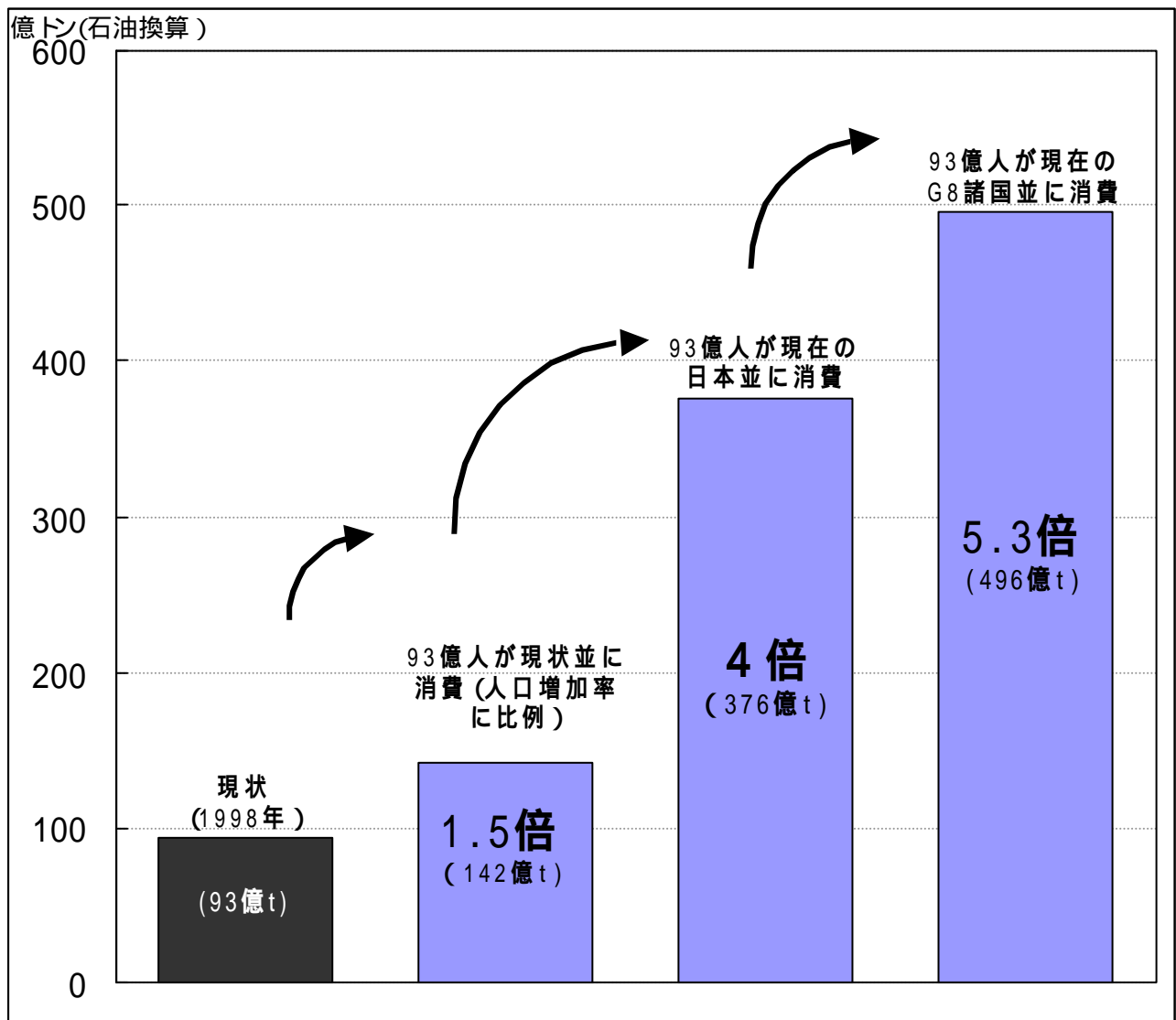
【21世紀の問題群に関する参考図】

人口増加とエネルギー消費量

(「日本の計画 Japan Perspective」I-4、I-7 参照)

93億人時代(2050年)に、世界中の人々が現在の日本並のエネルギー消費をした場合、エネルギー消費量は現在の4倍となり、さらにG8並の消費では5.3倍必要となり、地球の資源の更なる制約に直面することになる。

シナリオ別の年間エネルギー消費量比較

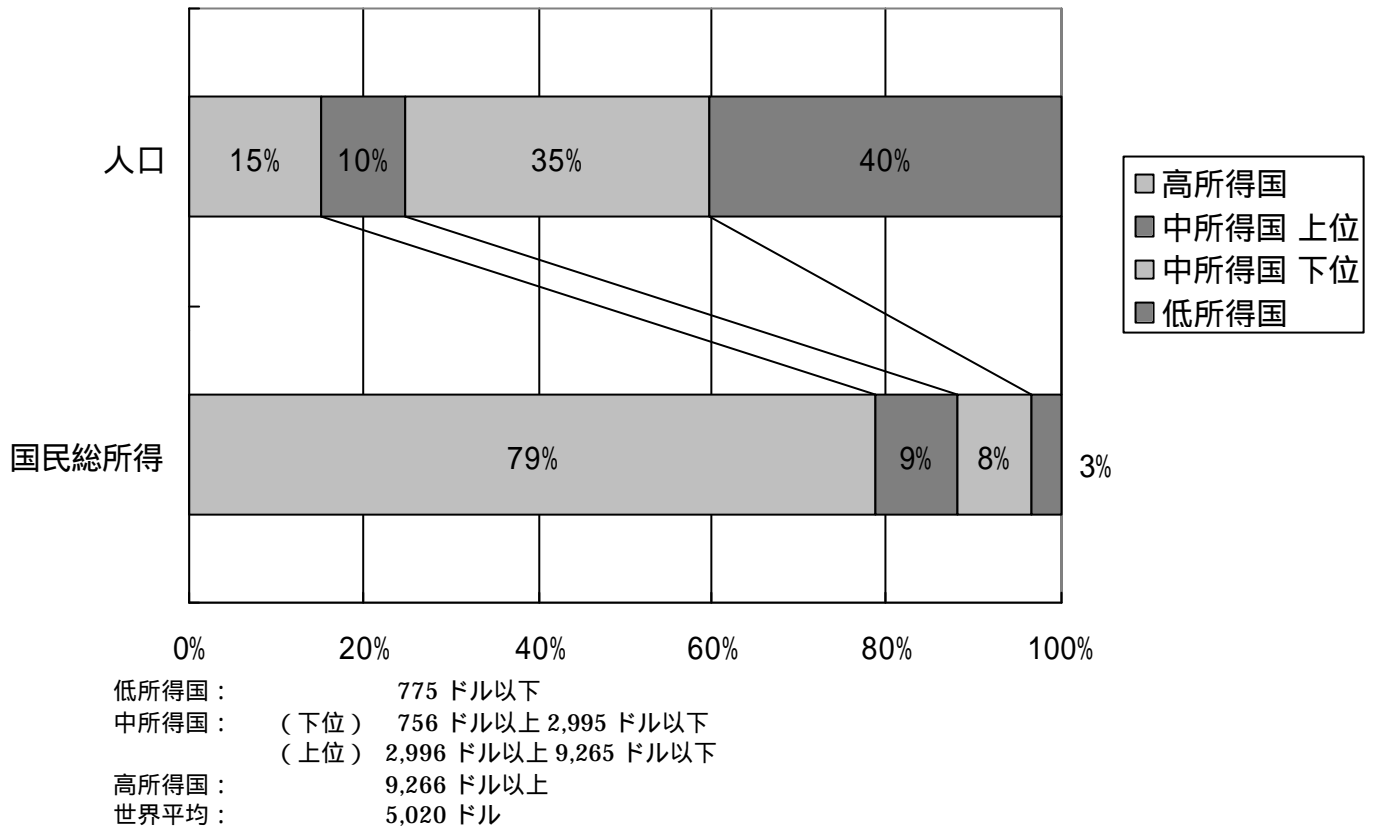


人口と国民所得~富の偏在~

(「日本の計画 Japan Perspective」 I-5、 I-8 参照)

現在、世界人口の 15% によって国民総所得の 79% が占められており、富が極端に偏在している状況にある。

人口と国民所得 (2001 年)



人間活動が地球環境に与える影響

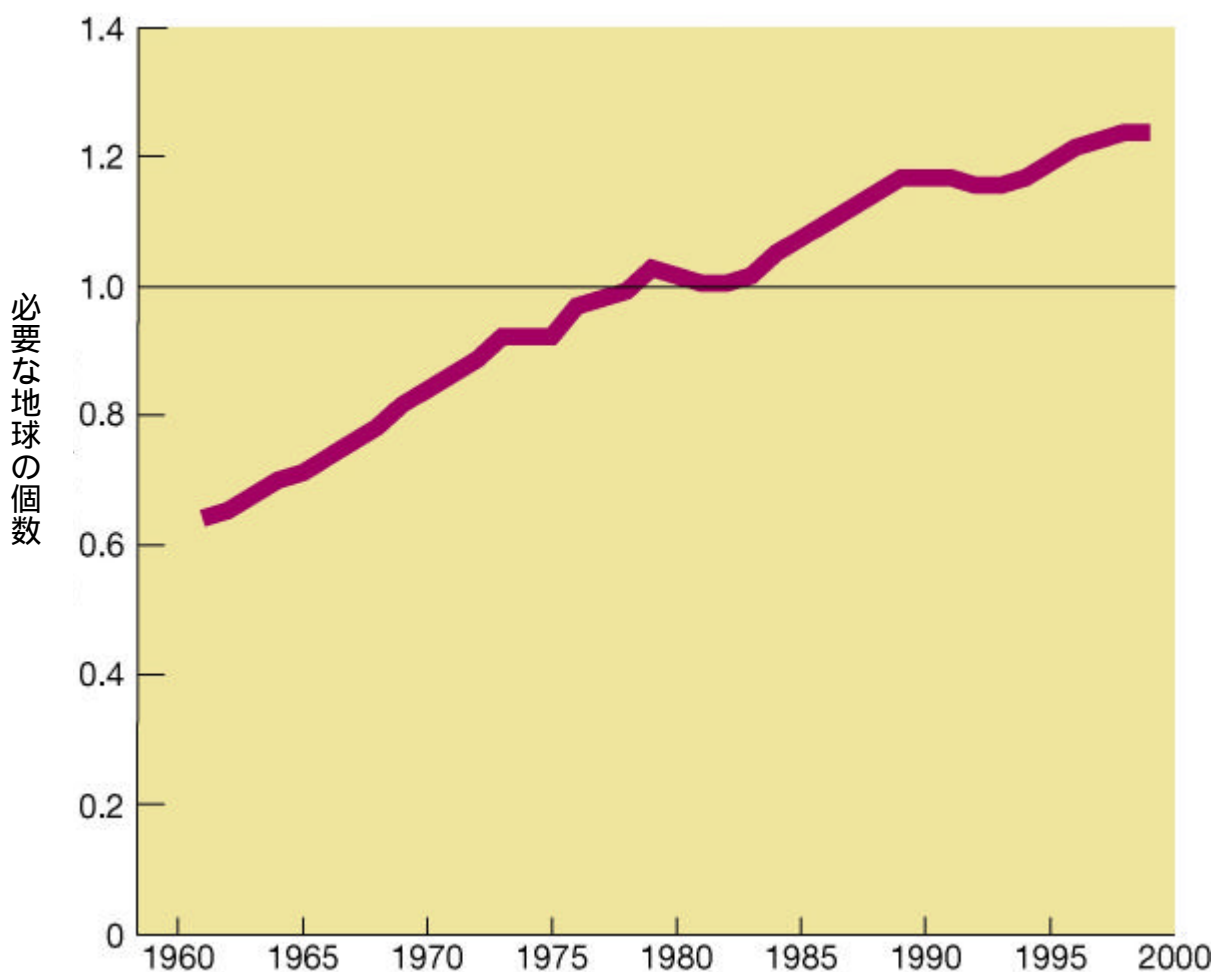
(「日本の計画 Japan Perspective」I-4、I-7 参照)

エコロジカル・フットプリント*の推移によれば、人間活動は 1970 年代に地球が再生可能な許容量を超えている。現在も人間活動が大幅に許容水準を越えている結果、さまざまな環境問題を引き起こしているといえる。

* エコロジカル・フットプリント

エコロジカル・フットプリントとは、人類が自然資源を消費することにより地球環境に与える影響を測定する指標であり、WWF が考案した。人間が消費する食糧、物質、エネルギーの生産、および排出物の吸収に必要な土壌・海洋面積を測定。1 エリアユニットは 1 ha あたりの世界平均の生産性を示す。

エコロジカル・フットプリントの推移 (1961-99 年)



出典 : World Wide Fund for Nature (世界自然保護基金) Living Planet Report 2002

【参考文献】

1. 厚生労働省、「人口動態統計」, 1982-2000 .
2. 厚生労働省、「脳血管疾患及び虚血性心疾患等（「過労死」等事案）の労災補償状況」, 2001 .
3. 日本学術会議、緊急シンポジウム資料「21世紀の科学アカデミーをデザインする」, 1999 .
4. Hobsbawm, Eric, *The Age of Extremes: A History of the World, 1914-1991*, Vintage Books, New York, USA, 1996.
5. IPCC, *IPCC Third Assessment Report: Climate Change 2001, The Scientific Basis*, Cambridge University Press, Cambridge, UK, 2001.
<http://www.ipcc.ch/pub/reports.htm>
6. IPCC, *IPCC Third Assessment Report: Climate Change 2001, Impacts, Adaptation, and Vulnerability*, Cambridge University Press, Cambridge, UK, 2001. <http://www.ipcc.ch/pub/reports.htm>
7. IPCC, *IPCC Third Assessment Report: Climate Change 2001, Mitigation*, Cambridge University Press, Cambridge, UK, 2001.
<http://www.ipcc.ch/pub/reports.htm>
8. IPCC, *IPCC Third Assessment Report: Climate Change 2001, Synthesis Report*, Cambridge University Press, Cambridge, UK, 2001.
<http://www.ipcc.ch/pub/reports.htm>
9. Meadows, Donella H., et.al, *The Limits to Growth*, Universe Books, New York, USA, 1972.

10. National Research Council, Board on Sustainable Development Policy Division, *Our Common Journey: A Transition Toward Sustainability*, National Academy Press, Washington, D.C., USA, 1999.
<http://www.nap.edu/books/0309067839/html/>
11. OECD, *OECD Environmental Outlook*, OECD Publication Service, Paris, France, 2001.
<http://www1.oecd.org/publications/e-book/9701011E.PDF>
12. The Royal Society, *Towards Sustainable Consumption: A European perspective*, The Royal Society, London, UK, 2000.
<http://www.royalsoc.ac.uk/policy/sustain/!fullsustainreport.PDF>
13. United Nations Environment Programme (UNEP) , *Global Environment Outlook 2000*, Earth Print, Hertfordshire, U.K., 1999.
<http://www.grida.no/geo2000/english/index.htm>
14. United Nations Population Fund (UNFPA), *The State of World Population 2001*, United Nations Publications, New York, USA, 2001 .
<http://www.unfpa.org/swp/swpmain.htm>
15. United Nations, The World Commission on Environment and Development (Brundtland Commission), *Our Common Future* , Oxford University Press, Oxford, UK, 1987.
16. United Nations, World Summit On Sustainable Development, *Proposed Elements for the Political Declaration of WSSD*, Web document, 2002.
http://www.johannesburgsummit.org/html/documents/summit_docs/political_declaration_final.pdf
17. Wilson, Edward O., *The Future of Life*, Little, Brown and Co., London,

UK, 2002.

18. World Wide Fund for Nature(WWF), *Living Planet Report*, 2002.

(Electronic Document)

<http://www.panda.org/livingplanet/lpr02/LPR%202002.pdf>